

1歳ですよろしく

# 随想

紙ひこうき

顛末記



茂川 桂 (北川原)

今年、ライト兄弟が有人動力飛行に成功して百年を迎える。これに先駆けること12年、模型飛行機による動力実験に成功した日本人がいた。二宮忠八である。彼は八幡浜に生まれ、幼少のころより、ひたすら飛行の原理を探索し続け、鳥や昆虫、トビ魚などあらゆる空を飛ぶ事象を興味深く調べていたという。

1891年4月29日、鳥型模型飛行機(一号機)が、ゴム動力でプロペラを回し、丸亀練兵場の広場を滑走した後、飛び立った(約10メートルの飛行)。動力飛行機が世界で初めて飛んだ瞬間である。この時、やがて世界の空を席捲するであろう航空機の夢が、彼の手のひらで羽ばたこうとしていた。

1894年、日清戦争が勃発。何度も上官に設計図を提出するも、ことごとく却下された。忠八は軍を辞し、自費で石油発動機を動力にした長さ2メートルの複葉機の開発に取りかかった。完成間近となった矢先、ライト兄弟が世

界初有人動力飛行実験に成功(1903年12月17日)。忠八の夢は砕け散ってしまった。八幡浜では、忠八のゴム動力初飛行を記念して、毎年4月29日に飛行大会が開催されている。私も敬意を表して参加している。

次に二宮康明工学博士に登壇願うこととする。先生は、日本紙飛行機協会を結成し、会長を務められている。協会が主催する紙飛行機の全国大会(ジャパンカップ)には、日本全国から参集した3歳の

子どもから83歳の高齢者まで(約3千名)が技を競い合う。タイプの異なる方との交流が生まれたり、子どもたちと接する機会も多いなど、今の自分の幸せをありがたく思っている。

毎月第4土曜日の午後、松前公園多目的広場において例会と競技会を行っています。関心のある方は奮ってご参加ください。

最後に、二宮忠八と二宮康明は無縁です。



ボク、いつき。いつもお兄ちゃんと一緒に。よろしくね。

高橋樹生くん  
(北黒田)  
父 徹也さん  
母 文恵さん  
平成14年4月23日



食いしんぼうのかーくん。心も体も大きくなあれ。

福島翔くん  
(筒井)  
父 光さん  
母 亜弥さん  
平成14年4月6日



笑がおのかわいい陽南ちゃん。やさしい女の子に育ってネ。

村井陽南ちゃん  
(筒井)  
父 隆志さん  
母 安里さん  
平成14年4月14日

5月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちの上、4月1日(火)~10日(木)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

子育て支援センターからのお知らせ  
◎「ふらっと子育て応援隊」をはじめます!◎  
相談やサークルに行きたくても出かけられないという方に、担当者が直接出かけていき、一人ひとりにあった遊びの提供をしたり、お話を聞いたりします。予約が必要です。ただし、子どもの世話をするものではありません。その場合は、松前町いきいきサポートセンター「m'a★m'a・ほっと」をご利用ください。  
問い合わせ  
①松前町地域子育て支援センター  
②松前町いきいきサポートセンター  
①②共通 ☎960-3269